

広報

東北のウィーン 楽都 郡山

こおりやま

10

平成22年
2010



郡山市ウェブサイト <http://www.city.koriyama.fukushima.jp>



生き物って偉大!
(石筵ふれあい牧場)

《特集》
かたち
まちの“原型”は大正時代
民力でつくられた



楽都郡山



- 2 まちの“原型”は大正時代 民力でつくられた
- 8 特別・自治功勞表彰
- 10 市議会9月定例会
- 13 音楽イベント

インテックス

2 特集

11 イベントステージ

14 あさかのハーモニーホール

15 ふおっと!ニュース

16 スポットライト

18 情報ジュークボックス
子育て(18)/シニア(20)
障がいのある方(20)
健康(20)/暮らし(21)
相談(22)/催し(23)
講座(24)/その他(25)

27 休日のお医者さん



奥州郡山いやしの福とんぼ

心や体の疲れも どこかへ行ってしまいそうな癒しの逸品



生産場所：富久山町
主な販売所：ハーモニーステーション郡山、四季彩ーカ・旅籠松柏(磐梯熱海温泉)、カハラモール(ハワイ)ほか
問い合わせ先：(有)高田製作所(工房高田) 富久山町福原字福原39 ☎934-4338
第46回全国推奨観光土産審査会「国土交通大臣賞」受賞 平成21年度郡山市ブランド認証(民芸品の部)

ゆらゆらゆらり、絶妙なバランスで優雅に揺れるヤジロベエ。ふっと息を吹きかけると、まるでこちらにあいさつするかのよう。な仕草が郷愁を誘います。

市内の竹林から切り出した竹材を1年間じっくり寝かせ、その中から良質の素材を厳選します。竹は密度が一樣ではないので、形状だけ整えても良いバランスはとれません。卓越した職人技に精密部品の組立て培った高い工作技術が注ぎ込まれ、はじめて生き物のような動きが実現します。

一日の終わりに、どこからともない風ゆらめく様を眺めていると、心や体の疲れもいつの間にかどこかへ行ってしまっような癒しの逸品です。

インタビュー interview

初期型の福とんぼは、前後に動く単純なタイプでしたが、「自分たちにしかできない福とんぼを作ろう」と改良を重ね、前後左右にゆらゆらと動く、福とんぼが完成しました。竹にカンナをかけ、1つひとつナイフで削り、バランスを取りながら作るため、一日に作れるのは2つが限度。外国の人からも好評で、今ではハワイで、芸術品として売られているんですよ。

また、ペーパークラフトキットなども作って、理科離れが進む子どもたちに、この原理などを学びながら作る喜びを伝えていきます。これからも、世界に羽ばたく福とんぼ(ものづくり)を郡山から発信していきたいですね。



工房高田 高田 吉平さん

大地とぼくと青空

小原田中学校 1年
よしだ かずと
吉田 一翔 さん



あれっつ、
雲 どこいった？

秋になると
どこまでも どこまでも
青一色の空の日がある。

両手をぐうんとのばす。
空と、ぼくと、大地は
つながっていると感じる。

青一色の空の下
すうっと深呼吸。
澄んだ秋の一日が
宇宙につながっていると感じる。



平成21年度 「ぼくらのひろば」から

こどもも ギャラリィ



大きな木であそびたいな

行徳小学校 3年
わた なべ たくま
渡邊 拓真 さん



平成21年度 郡山市こども総合美術展「市長賞」

友達と遊べるような大きな木があればいいなあと思って描きました。木の幹を虹の形になるように工夫して、好きな乗り物や、アイスクリーム、かき氷、ラーメンなどいろいろなお店も描きました。枝がいろんな方向に向かっていところが上手く描けたと思います。

QRコード
郡山市携帯サイト



この広報紙は、環境にやさしい大豆油インキとFSC認証紙を使用しています。紙へリサイクル可。